

令和5年度

自己点検・評価

学校法人 古沢学園 都市学園大グループ

専門学校 広島工学院大学校

【令和5年度 学校評価について】

専門学校 広島工学院大学校は、工業専門課程「自動車整備科1級自動車整備士コース」「自動車整備科2級自動車整備士コース」「電気・通信施工学科」「自動車車体整備科」4学科の認可を受け、教育基本法及び学校教育法に従い、工業系技術者の養成のために技術の付与を行い、実際生活に必要な能力を付与するための専門教育を行う事を目的として運営している。

令和5年度より、「自動車整備科 国際エンジニアコース」を開講した。留学生の育成・資格取得・就職に貢献したい。

平成19年に学校教育法、及び学校教育法施行規則の改正により、自己評価・学校関係者評価の実施・公表、評価結果の設置者への報告に関する規程が設けられた。

平成26年度には文部科学省より職業実践専門課程の認定を受けたことから自己点検・評価および学校関係者評価を行い、学校運営の質保証・向上を図ることを目指している。

1. 対象期間

(1) 令和5年4月1日～令和6年3月31日

2. 実施方法

(1) 評価基準

一般社団法人 全国専門学校教育研究会「自己点検・評価モデル2022」に準拠

3. 評価の項目

(1) 教育理念・目標 (2) 学校運営 (3) 教育活動 (4) 学修成果 (5) 学生支援
(6) 教育環境 (7) 学生の受け入れ募集 (8) 財務 (9) 法令等の遵守

4. 評価項目の評価

(1) 4段階評価

4. 適切 3. ほぼ適切 2. やや不適切 1. 不適切

5. 重点目標

(1) 国家試験・各資格試験 合格率100%(全員受験全員合格)
(2) 就職内定率100%
(4) 入学者増(定員充足率70%)
(3) 退学率3%以下

6. 重点課題

「学校運営」

情報公開・ホームページの改善

情報システム化による業務の効率化

「教育活動」

教員研修の充実(教育方法論・能力向上・指導力向上)

「学修成果」

退学率の低減

「学生支援」

課外活動に対する支援体制の整備

「教育環境」

施設・設備の充実(教材・OA機器など)

「学生の受け入れ募集」

自己点検・評価表

実施日: 令和6年3月30日
 学校名: 広島工学院大学校

1. 学校の教育目標

古沢学園の教育目標としては、「心技一体」を建学の精神とし、知識及び技術・技能を習得し、精神的にも豊かで、健全なる身体を備えた若者の育成に務める。心・技・体が一体となって三位渾然とした、幅広い知識と能力を身に付け、博愛精神や人間愛に満ちた慈愛を持ち、共に協力して創造していく喜びと感動を求めて、たゆまぬ努力を惜しまない人材を輩出していくこと。としている。さらに、専門学校広島工学院大学校においては、教育基本法および学校教育法に従い、工業系技術者の育成のために技術の付与を行い、実際生活に必要な能力を付与するための専門教育を行うことを目標としている。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

- (1) 国家試験合格率 100% (全員受験全員合格)
- (2) 就職内定率 100%
- (3) 退学率3%以下
- (4) 入学者数増 (定員充足率70%)

1 教育理念・目標				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
1	1	中項目	理念・目的・育成人材 (教育理念 (建学の精神)・目的・目標、育成人材像等が明文化されているか。職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容等が盛り込まれているか)						
1	1	1	学校の理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	A	4	3	2	1	学則、教務規定、学生心得
1	1	2	学生・保証人 (保護者) に対して教育理念等を明文化し、周知しているか	A	4	3	2	1	学生心得 (教務規定抜粋含む)
1	1	3	教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか	B	4	3	2	1	学則、教務規定、学生心得
1	1	4	学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか	B	4	3	2	1	HP、パンフレット、募集要項
1	2	中項目	教育の特色 (社会や関連業界のニーズを踏まえた将来構想を描いていますか)						
1	2	1	各学科の教育目標、育成人材像は、学科毎に対応する業界のニーズに向けて方向づけられているか (コース終了後に、学習者とそのコンピテンスのレベルを必要とする目的や状況が明確にされているか)	A	4	3	2	1	HP、パンフレット、教育課程編成委員会議事録
1	2	2	社会経済のニーズ等を踏まえた学校の将来構想を抱いているか (学校の将来構想を描くために、業界の動向やニーズを調査しているか)	A	4	3	2	1	教育課程編成委員会議事録、HP
1	2	3	学校における職業教育の特色は明確になっているか	A	4	3	2	1	HP、学則及び別紙Ⅱ、シラバス

①課題

・特になし

②今後の改善方策

・特になし

③特記事項

・特になし

自己点検・評価表

2 学校運営				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
2	1	中項目	運営方針(運営方針は教育理念に沿ったものになっているか)						
2	1	1	教育方針や教育目的に沿った運営方針が策定されているか	A	4	3	2	1	学園方針を示す資料(毎年度初め)
2	1	2	運営方針を教職員に周知しているか、また必要に応じてその理解の状況を確認しているか	A	4	3	2	1	学園方針を示す資料(毎年度初め)
2	2	中項目	事業計画(事業計画を作成し、執行しているか)						
2	2	1	運営方針に沿った事業計画を策定しているか	A	4	3	2	1	事業計画書、理事会・評議委員会の議事録、
2	2	2	学校の年間スケジュールはあるか	A	4	3	2	1	年間行事予定表
2	3	中項目	運営組織(運営組織や意思決定機関は効率的なものになっているか)						
2	3	1	寄付行為、理事会会議規則等(法人)、学校の運営規則等が整備され、それらに沿って理事会・評議委員会(法人)、学校の運営会議等が開催されているか	A	4	3	2	1	理事会会議規則、理事会・評議委員会の議事録、法人の理事・評議委員会名簿
2	3	2	運営組織や意思決定機関機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	A	4	3	2	1	組織規程
2	3	3	組織機能図があるか	A	4	3	2	1	校務分掌表
2	3	4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に行われているか	B	4	3	2	1	年間行事予定表、教職員会議議事録
2	3	21	出退勤管理簿があるか	A	4	3	2	1	出勤簿、就業規則
2	3	22	教職員の健康診断がされているか	A	4	3	2	1	教職員健康診断実施記録、就業規則
2	3	41	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか	A	4	3	2	1	施設設備保守・管理点検表
2	4	中項目	教職員の評価・育成(教員及び職員的能力評価・能力向上に向けた取組みを行っているか)						
2	4	1	資格・要件を備えた教員を確保しているか	A	4	3	2	1	国土交通省・経済産業省指定養成施設設置基準
2	4	2	現に教員数が充足していない場合、採用活動をおこなっているか、または、教員資格等取得に向けた教育・指導を行っているか	A	4	3	2	1	HP、求人申込書
2	4	3	授業評価の実施・評価体制はあるか	A	4	3	2	1	授業アンケート
2	4	4	教員の組織体制を整備しているか	A	4	3	2	1	学科会議資料
2	4	21	職員の能力開発のための研修等が行われているか	A	4	3	2	1	研修資料
2	4	22	関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成等資質向上のための取組が行われているか(研修等の効果を評価し、文書により記録しているか)	A	4	3	2	1	研修資料
2	4	23	教育の成果(学習結果)に基づく教員面接を実施しているか	B	4	3	2	1	

自己点検・評価表

2	4	24	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、実務に関する研修や指導力の修得・向上のための研修を教員の業務経験や能力、担当する授業や業務に応じて組織的・計画的に受講させているか	B	4	3	2	1	職業教育協定書、教員研修計画、各企業主催の教員研修案内
2	4	25	教員に対して、割り当てられた職務及び責任、学習サービスの評価結果、本人の専門能力開発のニーズに対する見解を考慮に入れて、専門能力開発の計画を作成しているか(教員研修計画の作成)	B	4	3	2	1	教員研修案内、研修資料
2	4	41	教育内容の改善を図るため、教職員と非常勤講師等との定期的な情報交換を行っているか	B	4	3	2	1	
2	5	中項目	人事・給与制度(人事・給与に関する制度を確立しているか)						
2	5	1	人事に関する制度を整備しているか	A	4	3	2	1	就業規則
2	5	2	給与に関する制度を整備しているか	A	4	3	2	1	就業規則
2	5	3	昇給・昇格制度は文書化されているか	B	4	3	2	1	給与規定
2	5	4	採用制度は文書化されているか	B	4	3	2	1	教職員採用規程
2	6	中項目	情報システム(情報システム化による業務の効率化が図られているか)						
2	6	1	情報システム化による業務の効率化が図られているか(情報システム化に取組み、業務の効率化を図っているか)	A	4	3	2	1	

①課題

学校運営については、特に教員に対する研修・面談・議事録の作成等について以下の通り不適切な項目がある。□

- ・教員に対する学内での研修制度は行われていない。(2-4-21)
- ・教員の能力開発に関する研修への参加は実施しているが、研修の効果を評価し、文書による記録は無い。(2-4-22)
- ・教員毎の個人面談は行っていないが、日常的に教員との打合せ等を行っている(2-4-23)
- ・定期的な情報交換については、月1回の職員会議、学科会議にて行われている。非常勤講師と常勤講師による情報交換については日常的に行われており、授業ごとの打合せや振り返りを行っている。(2-4-41)

②今後の改善方策

教員研修制度・教員面談・定期的な情報交換等について計画的かつ組織的に機能させる。また会議議事録など文書化し明示することを今後行う。

③特記事項

特になし

自己点検・評価表

3 教育活動				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
3	1	中項目	目標の設定(教育理念、教育目的および育人人材像に沿った教育課程を編成・実施しているか)						
3	1	1	教育目的および育人人材像に基づき教育課程の編成・実施方針(カリキュラムポリシー)を明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また、定期的に検証を行っているか	A	4	3	2	1	学則、教務規定、学生心得
3	1	2	教育理念、育人人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	A	4	3	2	1	国土交通省・経済産業省指定養成施設設置基準による指定教育時間表
3	1	3	教育目的および育人人材像に基づきディプロマポリシーを明示し、また学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表されているか。また定期的に検証を行っているか	B	4	3	2	1	HP
3	2	中項目	教育方法・評価等(各学科の教育目標、育人人材像に向けて、体系的なカリキュラム作成などの取組がなされているか)						
3	2	1	教育理念・到達目標に沿って学科ごとのカリキュラムは体系的に編成されているか	A	4	3	2	1	学則、教務規定、学生心得、シラバス
3	2	2	講義及び実習に関するシラバスは作成されているか	A	4	3	2	1	シラバス、授業計画
3	2	3	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか	B	4	3	2	1	
3	2	4	シラバスあるいは講義要綱(作成されていればコマシラバス)などが事前に学生に示され(あるいはホームページなどで公開されて)、授業で有効活用されているか	B	4	3	2	1	シラバス、学生心得、授業時間割
3	2	21	適切な評価体制を有し、授業評価が実施されているか(教育内容およびその評価方法、評価項目、手段、スケジュールは適切か)	A	4	3	2	1	
3	2	22	質保証を目的とした授業や学習の定期的な観察を実施しているか	B	4	3	2	1	
3	2	23	学生によるアンケート等で、適切に授業評価を実施しているか(学習の目的を満たしているか、満足度を含めて定期的に確認しているか)	B	4	3	2	1	学生アンケート
3	2	24	評価結果を教員にフィードバックするなど、その結果を授業改善に役立てているか	B	4	3	2	1	
3	2	41	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか(カリキュラム作成委員会等)	B	4	3	2	1	
3	2	42	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているか、またはその意見を取り入れているか	B	4	3	2	1	教育課程編成委員会議事録
3	2	81	キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	B	4	3	2	1	教育課程編成委員会議事録
3	2	82	関連分野における実践的な職業教育(産学連携によるインターンシップ、実技・実習等)が体系的にい位置付けられ、その内容、評価法などが事前に決められているか	B	4	3	2	1	職業教育協定書(事業委託契約書)、教育課程編成委員会会議資料および議事録、
3	2	83	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、演習・実習等を行っているか	B	4	3	2	1	職業教育協定書(事業委託契約書)、教育課程編成委員会会議資料および議事録、
3	2	84	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか	B	4	3	2	1	職業教育協定書(事業委託契約書)、教育課程編成委員会会議資料および議事録、

自己点検・評価表

3	3	中項目	成績評価・単位認定等(成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか)						
3	3	1	成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	A	4	3	2	1	教務規定、学生心得、進級・卒業判定会議議事録
3	3	2	学生や保証人(保護者)に対し、成績評価・単位認定の基準、進級要件、卒業要件はきちんと提示されているか	B	4	3	2	1	学生心得、教務規定、
3	3	3	各規定に基づいて適切に成績評価・単位認定、進級・卒業判定を行っているか	B	4	3	2	1	教務規定、進級・卒業判定会議議事録
3	3	4	[職業実践専門課程]専攻分野に係る関連分野の企業・団体等と連携し、学生の学修成果の評価を行っているか	A	4	3	2	1	職業教育協定書(事業委託契約書)
3	4	中項目	資格・免許取得の指導体制(資格・免許取得のための指導体制はあるか)						
3	4	1	資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか(発行する修了証明書の種類及び内容)	A	4	3	2	1	シラバス、成績証明書、年間授業計画、受験対策計画書
3	5	中項目	キャリア教育等(基礎的・汎用的能力(①人間関係形成・社会形成能力、②自己理解・自己管理能力、③課題対応能力、④キャリアプランニング能力)を身につけるための取組が実施されているか)						
3	5	1	キャリア教育を行い、学生の社会的・職業的自立に向け必要な基盤となる能力や態度を育成しキャリア発達を促しているか	B	4	3	2	1	職業教育協定書(事業委託契約書)
3	5	21	高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	A	4	3	2	1	

①課題

- ・各教員はシラバスを細分化した独自のレッスンプランを作成し、授業を展開しているが、教員全体が共有できるコマシラバスの作成はなされていない。(3-2-2)
- ・教育課程編成委員会において、教育内容に関する企業からの要望・ご意見をいただきカリキュラムの編成を実施しているが、カリキュラム作成メンバーに業界関係者などの外部関係者はいない。(3-2-42)

②今後の改善方策

(3-2-3)(3-2-22)(3-2-42)(3-5-21)については、改善に向け検討していく。

③特記事項

特になし

自己点検・評価表

4 学修成果・教育成果				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
4	1	中項目	学修成果(各学科の教育目標、育成人材像に向けてその達成への取組と評価がされているか)						
4	1	1	コース全体を通して、及びコースの修了時に、学習者の習熟状況をアセスメントしているか	A	4	3	2	1	期末試験成績一覧表
4	1	2	学生の学修成果の評価に際して、育成する人材像に沿った評価項目を定め、明確な基準で実施されているか(測定する知識、スキル及び能力、測定の基準、アセスメントの方法は明確か)	B	4	3	2	1	成績評価基準、シラバス、
4	2	中項目	就職率(就職率の向上が図られているか)						
4	2	1	就職率の向上が図られているか(結果を分析し、就職指導・支援の改善を図っているか)	A	4	3	2	1	就職実績表
4	2	2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか	A	4	3	2	1	学生指導計画
4	2	3	学生の就職活動に関する記録がなされているか	B	4	3	2	1	就職活動報告書
4	2	4	対外的に向けた就職実績を公表しているか(パンフレット・HP等)	B	4	3	2	1	パンフレット・HP
4	3	中項目	資格・免許の取得率(資格・免許取得率の向上が図られているか)						
4	3	1	資格取得率の向上が図られているか(目標とする資格試験等への合格率は全国平均と比較してどうか)	A	4	3	2	1	資格試験結果報告書
4	3	2	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか	A	4	3	2	1	国家試験対策授業計画書
4	3	3	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	3	2	1	国家試験対策授業計画書
4	3	4	資格・検定・コンペに関して検証・報告がされたか	B	4	3	2	1	各試験結果報告書
4	3	5	資格・検定・コンペの結果(合格者・合格率)を公表しているか	B	4	3	2	1	パンフレット、HP
4	4	中項目	社会的評価(卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか)						
4	4	1	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか(卒業生の就職後の動向を出来るだけ把握し、卒業後にも就職その他の支援を行っているか)	A	4	3	2	1	在職調査(企業アンケート)

①課題

特になし

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

特になし

自己点検・評価表

5 学生支援				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
5	1	中項目	修学支援(学生に対する修学支援に関する支援組織を整備し、学生が学修に専念し、安定した学生生活を送ることができるように図っているか)						
5	1	1	学生への修学支援を適切に行っているか	A	4	3	2	1	奨学金制度に関する案内(募集要項、HP)学生指導記録
5	2	中項目	就職等進路(就職・進学指導に関する支援体制は整備され、有効に機能しているか)						
5	2	1	進路・就職に関する支援体制は整備されているか(またそれはきちんと学生や保証人(保護者)に周知されているか)	A	4	3	2	1	パンフレット・HP
5	3	中項目	学生相談(学生相談に関する体制は整備されているか)						
5	3	1	学生相談に関する支援体制は整備されているか(相談窓口が設置されているか)	A	4	3	2	1	指導記録
5	3	2	学生の面談・相談記録があるか	B	4	3	2	1	学生対応記録
5	4	中項目	学生生活(学生に対する経済的な支援は整備されているか。学生の健康を担う組織体制はあるか。生活環境支援体制を整備しているか)						
5	4	1	奨学金制度など、学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	A	4	3	2	1	募集要項・HP
5	4	21	学生の健康管理を担う組織体制はあるか(学生の健康診断を実施しているか、また健康相談窓口は整備されているか)	A	4	3	2	1	健康診断案内、年間行事予定表
5	4	41	課外活動に対する支援体制は整備されているか	A	4	3	2	1	
5	4	42	学生の生活環境への支援は行われているか(学生のアパート探しなど、住環境への支援体制はあるか)	A	4	3	2	1	募集要項
5	5	中項目	中途退学への対応(退学率の低減が図られているか)						
5	5	1	退学率の低減が図られているか(受講登録、出欠状況及び学習者の減少に関する分析が行われているか)	A	4	3	2	1	退学防止の取組記録(指導記録、職員会議報告資料)
5	5	2	退学率の目標を設定しているか	A	4	3	2	1	重点目標
5	5	3	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか	B	4	3	2	1	学生対応計画
5	5	4	退学者数を公表しているか	B	4	3	2	1	HP、職業実践専門課程別紙様式4
5	6	中項目	保証人(保護者)との連携(保証人との連携体制を構築しているか)						
5	6	1	保証人(保護者)と適切に連携しているか(保証人のニーズを把握しているか)	A	4	3	2	1	保護者対応記録
5	6	2	保証人(保護者)との計画的な相談会・面談を行っているか	B	4	3	2	1	三者懇談会案内
5	7	中項目	卒業生・社会人支援(卒業生の動向を把握しているか。社会人のニーズを踏まえた教育環境を整備しているか)						
5	7	1	卒業生への支援体制を整備しているか(再就職、キャリアアップ等について、相談に乗っているか)	A	4	3	2	1	相談窓口(就職担当及び元担任)
5	7	21	卒業生への卒業後教育等の支援体制はあるか(卒業生への講習・研修を行っているか)	A	4	3	2	1	
5	7	41	社会人学生のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	B	4	3	2	1	教育訓練給付金制度

自己点検・評価表

①課題

- ・課外活動および部活動は行っていないため支援体制は無い状況である。(5-4-41)
- ・卒業生に対する「学び直し」の機会を提供できる取組は行っていない。(5-7-21)

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

課外活動(合宿研修)については年2回の行事予定をしているが、新型コロナウイルス感染症対策のため実施できない状況が続いている。

6 教育環境				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
6	1	中項目	施設・設備等(施設、設備は教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか)						
6	1	1	施設設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか(講義室は学生数、時間割にあわせ、無理なく配置されているか)	A	4	3	2	1	学校設置許可書・教室配置図・時間割
6	1	2	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか	A	4	3	2	1	
6	1	3	教育上の必要性に対応した機材・備品を整備しているか	A	4	3	2	1	学校設置許可書・教育教材一覧表
6	1	21	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか	B	4	3	2	1	掲示物
6	1	22	学内の整理・整頓・清掃に関して定期的に管理・チェックがされているか	B	4	3	2	1	清掃当番表
6	1	41	施設・設備の点検、補修・修繕等は定期的にまたは適宜行っているか	A	4	3	2	1	建物点検報告書
6	2	中項目	学外実習、インターンシップ等(校外の実習、インターンシップ、海外研修等について、十分な教育体制を整備していますか)						
6	2	1	学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修について十分な教育体制を整備しているか	A	4	3	2	1	インターンシップマニュアル
6	2	2	実技・実習に先立って、職業倫理や情報の取り扱いに関する規程・マニュアルや規則が整備されているか	B	4	3	2	1	
6	3	中項目	防災・安全管理(防災・安全管理に関する体制を整備しているか。防災訓練を実施しているか)						
6	3	1	防災に関する組織体制を整備し、適切に運用しているか	A	4	3	2	1	気象警報による休校等の取扱いガイドライン
6	3	2	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか	A	4	3	2	1	消防設備点検報告書
6	3	21	定期的に防災訓練を実施しているか	A	4	3	2	1	消防計画
6	3	41	学校における安全管理の整備を行っているか	B	4	3	2	1	設備管理者の一覧表

①課題

各項目において、エビデンスの策定および充実が必要である

②今後の改善方策

各項目におけるエビデンスの策定および充実を図る。

③特記事項

特になし

自己点検・評価表

7 学生の受入れ募集				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1				エビデンス例
7	1	中項目	学生募集活動(学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集および入学選考を行っているか。社会人入学性、留学生、障がい者等、多様ながくせいの受け入れについて方針を明確にしているか)						
7	1	1	学生募集活動は適正に行われているか	A	4	3	2	1	パンフレット・募集要項・営業日報・HP・募集活動組織
7	1	2	入学受け入れ方針(アドミッションポリシー)を策定し、学校構成員(教職員および学生等)に周知し、社会に公表しているか	A	4	3	2	1	パンフレット・募集要項・HP・募集活動組織
7	1	3	学校案内に、育成人材像、特徴、目指す資格・免許等をわかりやすく紹介しているか	A	4	3	2	1	パンフレット・HP
7	1	4	学生の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に学生募集を行っているか	A	4	3	2	1	パンフレット・募集要項・営業日報・HP
7	1	21	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか	A	4	3	2	1	校務分掌(総務・入試担当)
7	1	22	学校説明会等による情報提供(育成人材像、評価手段及びその基準、目指す資格・検定・コンペ、学費・教材費等の情報)を行っているか	A	4	3	2	1	募集要項・パンフレット
7	1	23	入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか	B	4	3	2	1	入学前教育案内資料
7	2	中項目	入学選考(入学選考は、適正かつ公平な基準に基づき行われているか)						
7	2	1	学校案内等には選考方法が明示されているか(入学に必要な学力、スキル、資格、職業経験などの、前提となる要件が明示されているか)	A	4	3	2	1	募集要項・パンフレット
7	2	2	学校の受け入れ方針に基づき、公正かつ適切に入学選考を行っているか	A	4	3	2	1	入試基準・選考方法・選考結果資料
7	3	中項目	学納金(学納金は妥当なものとなっているか)						
7	3	1	学納金は妥当なものとなっているか	A	4	3	2	1	募集要項
7	3	2	学校案内等に、学費、受験料、学習教材の購入費等が明示されているか	A	4	3	2	1	募集要項

①課題

・受け入れ方針(アドミッションポリシー)の検証が必要である。(7-1-2)

②今後の改善方策

・アドミッションポリシー(入学生の受け入れ方針)の定期的な検証を実施し、社会への公表と学校構成員への周知を行う。また、学生募集においても公平かつ適切な活動を強化し、入学者のミスマッチ防止を図る。

③特記事項

特になし

8 教育の内部質保証システム				カテゴリー	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、やや不適切・・・2、不適切・・・1				エビデンス例
8	1	中項目	関係法令、設置基準等の遵守(法令、専修学校設置基準等を遵守し、適正な学校運営を行っているか)						
8	1	1	法令、専修学校設置基準等を遵守と適正な運営がなされているか	A	4	3	2	1	
8	1	2	業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	A	4	3	2	1	校務分掌
8	1	3	関係法令に基づく管理運営に関する学内諸規程を整備し適切に運用しているか	B	4	3	2	1	危機管理マニュアル

自己点検・評価表

8	2	中項目	個人情報保護(個人情報に関する規程を整備し、個人情報に対する対応を取っているか)						
8	2	1	学校が保有する個人情報保護に関する対策を実施しているか	A	4	3	2	1	個人情報保護に係る安全対策実施手順書
8	2	2	個人情報保護規程が文書化されているか	A	4	3	2	1	個人情報保護基本方針・個人情報の保護に関する規則
8	2	3	個人情報の取扱いについて、教職員に対し周知し、意識づけができているか	B	4	3	2	1	職員会議
8	3	中項目	学校評価(自己評価、学校関係者評価の実施体制を整備しているか)						
8	3	1	学校教育、学校運営について、自己点検・評価を実施し、さらに課題解決に取り組んでいるか	A	4	3	2	1	自己点検評価報告書
8	3	2	自己点検・評価報告書にまとめているか(自己点検・評価報告書があるか)	A	4	3	2	1	自己点検評価報告書
8	3	3	自己点検・評価の組織があるか	B	4	3	2	1	校務分掌
8	3	21	学校関係者評価の実施体制を整備し、学校関係者評価を実施し、改善の取組を行っているか	B	4	3	2	1	学校関係者評価委員会議事録、委員会名簿
8	4	中項目	改革・改善(各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制を確立して改革・改善のためのシステムが構築されているか)						
8	4	1	自己点検・評価の必要性を全職員に伝える機会を設けたか	A	4	3	2	1	教職員会議議事録
8	4	2	卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	A	4	3	2	1	
8	4	3	自己点検・評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	3	2	1	
8	4	4	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	3	2	1	
8	4	5	学校関係者評価の結果に基づき改善計画を策定したか	B	4	3	2	1	
8	4	6	学校関係者評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか	B	4	3	2	1	
8	5	中項目	教育情報の公開(教育活動に関する情報公開を積極的に行っているか)						
8	5	1	教育活動に関する情報公開が適切になされているか	A	4	3	2	1	職業実践専門課程 別紙様式4, HP
8	5	21	自己評価結果を公開しているか	A	4	3	2	1	自己点検報告書
8	5	22	学校関係者評価結果を公表しているか	A	4	3	2	1	学校関係者評価報告書

①課題

就業・離職状況の把握を行っているが調査報告書の作成は行えていない(8-4-2)

自己点検・評価の結果に基づいた改善計画書の策定がされていない(8-4-3)

改善報告書、是正報告書および各計画書の策定がされていない(8-4-4,8-4-5,8-4-6)

②今後の改善方策

各改善計画を実施し、計画書を策定する。

③特記事項

特になし

自己点検・評価表

9 財務				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
9	1	中項目	財務基盤(学校の中長期的な財務基盤は安定しているといえるか)						
9	1	1	教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財政的基盤を確立しているか	A	4	3	2	1	財産目録、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書
9	1	2	年度予算・中期計画が策定されているか	A	4	3	2	1	予算書、中期計画書
9	2	中項目	予算・収支計画(予算及び収支計画は有効かつ妥当か。予算及び収支計画に基づき、適正に執行管理を行っているか)						
9	2	1	予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか	A	4	3	2	1	予算書、理事会議事録、評議員会議事録
9	2	2	予算及び計画に基づき適正に執行管理を行っているか	B	4	3	2	1	収支計画書、予算執行表
9	3	中項目	監査(財務について会計監査が適正に行われているか)						
9	3	1	私立学校法及び寄付行為に基づき適正に監査を実施し、理事会、評議員会に報告している	A	4	3	2	1	会計監査報告書
9	4	中項目	財務情報の公開(私立学校法に基づく財務情報公開体制を整備し、適正に運用しているか)						
9	4	1	財務情報公開体制を整備し、適正に公開しているか	A	4	3	2	1	財務諸表、HP
9	4	2	財務情報の公開について、ホームページに公開するなど積極的に取り組んでいるか	B	4	3	2	1	HP

①課題

特になし

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

特になし

10 社会貢献・地域貢献				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
10	1	中項目	社会貢献・地域貢献(学校の教育資源や施設を利用した社会貢献・地域貢献を行っているか)						
10	1	1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	A	4	3	2	1	
10	1	2	地域に対する公開講座・教育訓練(公共職業訓練等を含む)の受託等を積極的に実施しているか	A	4	3	2	1	
10	2	中項目	ボランティア活動(学生のボランティア活動を奨励・支援しているか)						
10	2	1	学生のボランティア活動を奨励し、具体的な活動支援を行っているか	A	4	3	2	1	

①課題

地域を対象とした公開講座・教育訓練は実施していない。(10-1-2)

②今後の改善方策

(10-1-2)について、機会があれば実施したい。

③特記事項

自動車車体整備科は、一般社団法人 広島県自動車整備振興会の自動車整備士技能講習の分教場として認可され、社会人を育成する「自動車車体整備士の技術講習(昼間)」を実施している。

また、毎年10月は自動車整備士登録試験会場として本校の施設(教室等)を利用いただいている。

自己点検・評価表

11 国際交流(必要に応じて)				カテゴリー	適切・4、ほぼ適切・3、やや不適切・2、不適切・1				エビデンス例
11	1	中項目	留学生の受け入れ・海外への留学(留学生の受け入れ、海外への留学における学習支援や生活指導を適切に対応し、管理体制を整備している)						
11	1	1	留学生の受け入れ・派遣について戦略を持って行っているか	A	4	3	2	1	校務分掌表(広報・入試)
11	1	2	留学生の受け入れ・派遣、在籍管理において適切な手続き等がとられているか	A	4	3	2	1	募集要項
11	1	3	留学生の学修・生活指導等について学内に適切な体制が整備されているか	A	4	3	2	1	教務規定・学生心得
11	1	4	学修成果が国内外で評価される取組を行っているか	A	4	3	2	1	

①課題

特になし

②今後の改善方策

特になし

③特記事項

11-1-1～3について

令和5年度より国際エンジニアコース(3年制)を開設した。1年次は日本語能力を更に高め、N2合格を目指す。2・3年次は2級自動車整備士コースで日本人と受講するコースである。授業およびクラス運営は問題なく実施できている。

学生管理等は、担任制としており、特に留学生については教務規定および学生心得に基づき、事務部・学科長・担任が連携し学修・生活・在留資格・在留期間の更新・就労ビザ申請手続き・住民税納付等の指導を行っている。

日常生活のルール・マナーや様々な在留資格の確保は日本語学校時代に躰られており、自覚も備わっている。

無断欠席や消息不明等は無く、特段の指導を必要としない状況が続いている。